

学習内容と到達目標

☞ 日本の地理について学ぶ。自分が生まれた町や来日前に住んでいた町の地理を紹介できるようになる。

前半：[1. INTRODUCTION] ～ [4. FOCUS] ③（2つの物を比較）

後半：[4. FOCUS] ④ ～ [6. LISTENING]（3つ以上の物を比較）

指導のポイント

1. INTRODUCTION 第6課の復習。6課で学習した物の形状や材質を表すイ形容詞は、日本の地理について話す時ほとんど必要ないので、他の課で[1. INTRO]を学習する時ほど入念に復習しなくてもよい。

2. VOCABULARY 町の地理や特徴について話す時に必要な語彙の学習。語彙の意味を覚えるだけでなく、なかなか定着しないイ形容詞とナ形容詞の活用もここで再度練習しておきたい。学習者がきちんと予習をしていれば、ここで比較の構文を導入し、「都会はいなかよりにぎやかです」のように練習させてもよい。

3. SPEAKING ①は「横浜 vs. 札幌」、「京都 vs. 福岡」という2つの都市の比較。学習者が全く予習をしていない場合でも、写真の下にある情報さえ読み取れば、「>」か「<」の記号は書き込めるはず。その後、ホワイトボードに「人口が多い：京都>福岡」「暖かい：横浜>札幌」と書き、日本語でどう表現するか学習者に考えさせる。そして学習者が「京都、もっと人口が多いです」のように話したら、[4. FOCUS] ①の1と2を聞かせ、文型を理解させる（学習者が予習していれば、[4. FOCUS] ①は飛ばしても構わない）。同様に②では、4つの都市の中で一番人口が多いのは横浜であることを日本語でどう表現すればいいのか考えさせる。

4. FOCUS 前半が2つの物の比較で、後半が3つ以上の物の比較。語彙が多すぎて学習者がアップアップしている場合には、一度に全部やらずに、[3. SPEAKING] ①を終えた後に[4. FOCUS] ①～③を練習し、その後[3. SPEAKING]にもう一度戻って②を学習した後に、[4. FOCUS] ④～⑥を練習するというような進め方でもよい。
注意点：2つの物を比較する時、「～は～より～です」と「～より～のほうが～です」という2つの文型があるが、この教科書では「～と～とどちらが～ですか」という質問の答えに対しては後者を使うという説明で統一している。

5. SPEAKING [3. SPEAKING]で練習したのとほぼ同じ内容の課題なので、[4. FOCUS]で学習した表現を使って話せているかどうかをチェックする。

6. LISTENING この課題では文型を聞き取れなくても、リーさんの言った答えの部分さえ聞き取れば正解を選べてしまうので、答えを確認した後、「1の答えは『a』でしたね。じゃ、質問は何でしたか」と尋ね、質問文を言わせてみる。「日本で一番高い山は富士山ですか」と答えられればOK（予告なしに突然聞くのが効果的）。

活動例

①私の生まれた町／日本に来る前住んでいた町

- ☞ この課で学習した表現を使って自分の生まれた町、あるいは日本に来る前に住んでいた町を紹介するスピーチを作る。

授業のアイデア：学生たちにスピーチを作らせると、熱心な学生ほど辞書で新しい言葉を調べて使うのだが、聞いている他の学生にとってはその分未知の語彙が多くなり、発表している本人と教師しか内容を理解できないという事態が度々生じる（結果、質問もできず、喋りっぱなしで終わってしまう）。そうならないために「Power Point を使って写真を見せる」や「語彙リストを配布しておく」などの工夫が必要であるが、もう1つ有効なのが「スピーチのフレームを決めておく」という方法である。これは、国際交流基金が開発した『初級からの日本語スピーチ』（凡人社）で取り入れられている方法で、最初に何を話し、次に何を話すか、話す内容の順番を決めておくのである。例えば、第4課の「観光」の場合、以下のようなフレームが設定されている。



- ①INTRODUCTION：今日は私の国の観光についてお話ししたいと思います。
_____で一番おすすめの観光地は_____です。
- ②MAIN BODY：まず、_____の地理や気候についてお話ししましょう。
では、次に_____での楽しみを紹介しましょう。
最後にいくつかアドバイスがあります。
- ③CONCLUSION：_____は本当に_____ところです。
- ④ENDING：今日は私の国の観光についてお話ししました。
では、ご質問をよろしくお願いいたします。

このようにフレームを決めておくと、例えば発表者が「まず」と言ったところで、聞き手は「これから地理と気候に関する説明が始まる」と予測できるため、聞き取りやすくなる。

授業で使えるリソース

- ☞ 国際交流基金関西国際センターのホームページに『初級からの日本語スピーチ』の関連ホームページがある。[\(http://ifkc.jp/clip/speech/\)](http://ifkc.jp/clip/speech/)
- ☞ この課で扱った世界の主要都市の気温や降水量などのデータは、Yahoo や Google で検索すると、比較的容易に見つけられる。